第2回なかの手話言語まつり

異言語空間 NO招待状

IGENGO Lab. 手話×謎解き

入れ替え制 □ 各回 30組

開催時間の10分前までに
受付へお越しください

第１回	10:00～12:00
第２回	13:00～15:00
第３回	15:00～17:00

2026年 3月20日(金・祝)
中野区役所１階 ナカノバ

参加費 無 料　**事前申込制**

参加対象　中野区在住・在勤・在学世帯の小学５年～中学３年の１組２名まで
※保護者など２名までの応援可（ゲームに同行します）

○ 主 催：中野区聴覚障害者福祉協会　○ 共 催：中野区
△ 協 力：一般社団法人 異言語Lab.
□ 協 賛

キリンホールディングス株式会社
株式会社ブシロード
株式会社銀座ルノアール
西武信用金庫
株式会社ヴィアックス

この世には、たくさんの言語が存在する。
自分の使っていない言語を異言語と言う。
異言語空間への招待状は、新たな世界の扉を開ける鍵となっている。
貴方の手元にある招待状は、どんな世界へ繋がっているのだろう…。

▼

★　わくわくドキドキ不思議な体験をしよう　★

日本語と手話で　隠された　なぞなぞを　一緒に　解き明かし　扉を開けよう

Ⅰ：まず、音声のない空間で２０分くらい手話を学ぶよ
　音声がないから、手話をよく見てね

Ⅱ：手話を学んだら　さあ　異言語の世界へ探検開始だ
　「手話のまち」をめぐりながら、謎解きをしよう。

Ⅲ：謎解きクリアで、最後の扉が開けられるよ！

■保護者・関係者の皆様へ

2020年４月１日に「中野区手話言語条例」が施行されました。
この条例には、中野区民、事業者、中野区などが、手話を言語として尊重し、区内に広げていく責務を負うことが明記されています。
条例に基づき、2025年３月２２日に「第１回なかの手話言語まつり」が開催され、多くの小学生と家族にゲームを楽しんでもらいました。
今回は、対象を小学５年から中学３年とし、音声言語と手話言語をうまく組み合わせて、楽しく、謎解きをしていく冒険を考えました。
対象は、小学５年から中学３年の皆さんですが、家族も一緒に１組２名～４名になって、楽しんでください。

「中野区手話言語条例」の全文をお読みいただくには、右のQRコードをご利用ください。＜※中野区公式ホームページ内・PDF形式＞

①イベント時間は、第２希望まで選択が可能です。
②申し込みは、お子さんや保護者１人につき、１回限りです。
③申し込み方法は、こちらのＱＲコードを読み取り、Googleフォームでお申し込みください。
④本イベントは先着順です。
⑤申し込み結果は３月10日までにメールで全員にお知らせします。

■本イベントでは、LINEアプリを使用します。インターネットに接続できる端末をご用意ください。
（インターネットに接続する通信費はお客様のご負担となります。）

お問い合わせ

中野区聴覚障害者福祉協会　〒164-0001中野区中野５-６８-７ スマイルなかの５階
メールアドレス：nakanosyuwagengomatsuri@gmail.com（右のQRコードをご利用ください➡）